

外部評価軽減要件確認票

事業所番号	2372500633
事業所名	グループホーム グレイスフル八田

【重点項目への取組状況】

重点項目 ①	事業所と地域とのつきあい (外部評価項目：2)	評価
	自治会に加入し地域の祭りや敬老会等の行事に参加している。また、回覧板に地域版の八田だよりを入れ、認知症についての情報やホームの行事を知らせている。近所の人々が花壇の手入れを手伝ったり、時折ホームを訪れている。絵手紙、器楽演奏などのボランティアの訪問もある。ホーム前は学童の通学路であり、小学生と挨拶を交わしている。	○
重点項目 ②	運営推進会議を活かした取組み (外部評価項目：3)	評価
	開催会場がホームから離れた同法人施設からホーム内となり、メンバーが参加しやすくホームの実態が良く分かるようになった。会議では事故報告や家族満足度アンケートの結果、要望等に対する回答、入居者の「つぶやき」に対する対応などの報告があり、メンバーから多くの意見、感想が出されている。会議を活かして地域住民を対象とした活動に取り組みたいとしている。	○
重点項目 ③	市町村との連携 (外部評価項目：4)	評価
	毎月、地域版の八田だよりを届けている。日頃から何かあれば相談、報告するなど協力関係を築いている。地域での活動を計画する際には市の関係する部署に相談し、助言、協力を得ている。介護保険課と協力して家族を対象とした認知症サポーター養成講座を開いた。	○
重点項目 ④	運営に関する利用者、家族等意見の反映 (外部評価項目：6)	評価
	年4回の家族会、年2回の満足度アンケート、推進会議、面会時など意見、要望を出す機会を多く設けており、それらを運営に反映させている。アンケート結果や要望は職員が話し合い、対応を推進会議で報告、議事録を全家族に送っている。家族は協力的で良い関係が築けている。	○
重点項目 ⑤	その他軽減措置要件	評価
	○「自己評価及び外部評価」及び「目標達成計画」を市町村に提出している。	○
	○運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されている。	○
	○運営推進会議に市町村職員等が必ず出席している。	○
総合評価		○

【過去の軽減要件確認状況】

実施年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度
総合評価	○	○	○			

1. 外部評価軽減要件

- ① 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」及び「2 目標達成計画」を市町村に提出していること。
- ② 運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されていること。
- ③ 運営推進会議に、事業所の存する市町村職員又は地域包括支援センターの職員が必ず出席していること。
- ④ 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」のうち、外部評価項目の2、3、4、6の実践状況 (外部評価) が適切であること。

2. 外部評価軽減要件④における県の考え方について

外部評価項目2、3、4については1つ以上、外部評価項目6については2つ以上の取り組みがなされ、その事実が確認 (記録、写真等) できること。

外部評価項目	確認事項
2. 事業所と地域のつきあい	(例示) ① 自治会、老人クラブ、婦人会、子ども会、保育園、幼稚園、小学校、消防団などの地域に密着した団体との交流会を実施している。 ② 地域住民を対象とした講習会を開催若しくはその講習会の講師を派遣し、認知症への理解を深めてもらう活動を行っている。
3. 運営推進会議を活かした取組み	(例示) ① 運営基準第85条の規定どおりに運用されている。 ② 運営推進会議で出された意見等について、実現に向けた取り組みを行っている。
4. 市町村との連携	(例示) ① 運営推進会議以外に定期的な情報交換等を行っている。 ② 市町村主催のイベント、又は、介護関係の講習会等に参画している。
6. 運営に関する利用者、家族等意見の反映	(例示) ① 家族会を定期的 (年2回以上) に開催している。 ② 利用者若しくは家族の苦情、要望等を施設として受け止める仕組みがあり、その改善等に努めている。 ③ 家族向けのホーム便り等が定期的 (年2回以上) に発行されている。

(注) 要件の確認については、地域密着型サービス外部評価機関の外部評価員が事実確認を行う。